No.6　横須賀市立武山中学校

学校だより

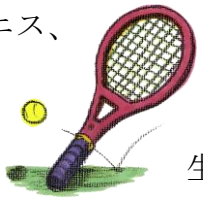
【学校教育目標】
ゆたかな心を　育てる学校
「学力　文化　コミュニケーション」

令和2年6月2日
発行　校長　佐藤昌俊

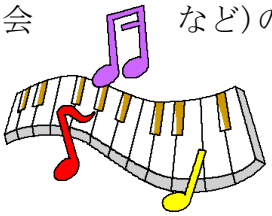
神奈川県中学校総合体育大会及び横須賀ブロック大会の中止決定

５月 22 日付けで「神奈川県中学校総合体育大会」及び「横須賀ブロック大会」の中止について、横須賀ブロック中学校体育連盟から通知がきました。この新型コロナウィルス感染症の拡大を受け、生徒と大会運営に携わる教職員、ご来場される保護者の皆さま、関係者の皆さまの健康と安全確保を最優先する観点から大会中止の決定をされたようです。また、すでに全国中学校体育大会も中止が決定されています。中止となる競技は夏季競技で、例年７月、８月に実施されてきたものです。秋に実施されてきた陸上競技や駅伝競走については実施、中止の決定はされていません。具体的な競技は次の通りです。

【中止となる競技】
水泳競技、バスケットボール、サッカー、ハンドボール、軟式野球、体操、新体操、バレーボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ソフトボール、柔道、剣道



運動部活動に取り組んできた生徒にとって、いわゆる「県大会」に参加できなくなってしまうことはとてもショックなことであると、生徒の思いを考えると心が痛みます。特に３年生にとっては最後の公式戦となる部活動もあり、このことをなかなか受け止められないというのが正直なところだと思います。また、文化部についても、例年行ってきた取組(全国中学生創造ものづくり教育フェア・中学生創造アイデアロボットコンテスト横須賀大会、子どものための音楽会　など)の中止が決まっているものもあります。



現段階では６月末まで部活動は中止というのが市教育委員会の方針です。まずは学校再開にあたり、感染防止に取り組みながら、授業を中心とした学校生活のリズムを少しずつ取り戻すことが重要と考えます。

本日、生徒にはテレビ放送を使って「県大会」の中止などについて私からお話をしました。これまで仲間と切磋琢磨して培ってきた成果を発揮する場・機会が失われたことはとても残念ですが、「これからの部活動でできることを、仲間と先生たちと一緒にチャレンジしていこう」ということを生徒に投げかけました。合わせて「この状況をどう受け止めて、どう考えて、どう行動するかで、その先の自分の未来が決まってくる」という趣旨の私の考え方を伝えましたが、生徒にとってはなかなか整理がつかないことと思います。そんな思いを私たち教職員もしっかりと受け止め、一緒に悩み、取り組んでいきます。

ご家庭の中でもお子様の内なる声に耳を傾けていただければと思います。よろしくお願いいたします。